

# 校 歌

作詞 鏑木 勢岐  
作曲 今井 松雄

もりのみやこのせいなんぶ  
らねのゆきをあおぎみては  
てなくつづくかがへいやだいち  
のめぐみゆたかなる  
がしをしのぶふるさとにわ  
がまなびやはそそり立つ

## 1. 森の都の 西南部

しらね  
白嶺の雪を 仰ぎ見て  
はてなくつづく 加賀平野  
めぐみ  
大地の恩恵 ゆたかなる  
富樫をしのぶ 古里に  
まなびや  
わが学舎は そそり立つ

## 2. 荒波よする 日本海

しおさい  
文化の流れ 潮騒の  
まなび  
学芸の航路 はるけくも  
自主敬愛の かじとりて  
ひがん  
真理の彼岸 めざしつ  
希望に燃えて こぎ行かん

## 3. 人生意気に 感じては

していいちによ  
師弟一如の 道を行く  
新たなる世の あげぼのに  
くおん  
久遠の光 かがげんと  
ああ青春の 血潮わく  
理想に生ける わが友よ